

議第1号議案

イランをめぐる軍事行動の即時停止と外交による平和的解決を求める
決議

上記議案を別紙のとおり提出いたします。

令和8年3月19日提出

提出者	新座市議会議員	黒田 実樹
賛成者	//	高邑 朋矢
	//	上田美小枝
	//	笠原 進
	//	石島 陽子
	//	小野 大輔
	//	小野由美子

提 案 理 由

イランをめぐる軍事行動の即時停止と外交による平和的解決を求めるため、この案を提出する。

イランをめぐる軍事行動の即時停止と外交による平和的解決を求める 決議

新座市議会は、米国及びイスラエルによるイランへの軍事攻撃と、それに対するイランの報復攻撃に深い憂慮を表明します。中東地域における軍事衝突の激化は、世界の平和と安定を脅かすだけでなく、エネルギー供給や物価高騰などを通じて日本国民及び本市市民の生活にも重大な影響を及ぼす可能性があります。

米国とイスラエルによるイランへの先制攻撃は、国連憲章や国際法を無視した暴挙に他なりません。外交路線まで続いていた外交協議を一方向的に打ち切る形での軍事行動は、平和的解決の機会を閉ざすもので、許されることではありません。

イラン政府による自国民への弾圧は国際人権法上で許されませんが、軍事介入によって他国の政治体制を変更しようとすることは、国家主権と内政不干渉の原則に反し、これが認められれば、国際秩序は根底から崩壊してしまいます。

今こそ求められるのは、軍事力ではなく対話と外交による平和的解決です。

健康平和都市宣言のもと恒久平和を訴え続けてきた新座市議会として、これ以上の犠牲を防ぐため、米国・イスラエル及びイランは、直ちに全ての軍事行動を停止すること、また日本政府は、即時停戦と対話再開に向けた積極的な外交努力を主導することを求めます。

以上、決議します。

令和8年3月 日

埼玉県新座市議会